

救急車出動時の事故概要について (H29. 2. 2)



日 時：平成29年2月2日（木）10時53分頃

場 所：道道江別恵庭線×茂漁通 交差点

事故の内容：10時48分覚知の救急出動（文京町2丁目）途上、現場交差点に差し掛かり赤信号により一旦停止し左右を確認、安全と判断したことから交差点内に進入したが、千歳方向より直進の大型トラックが停止不能であると判断し衝突回避のため、交差点内に待機していたところ、救急車の運転席ドア周辺に札幌方向より直進してきた軽自動車の左前部分が衝突し、走行不能となった。

この事故により、島松から別の救急隊（車）を出動させたが、到着時間に13分程度の遅れを生じたものの傷病者の容体に影響はなかった。

出 動 隊：救急1担当（隊長＝高野、機関員＝森下、隊員＝大野・岡村）

相 手 方：24歳女性（中島町在住）会社員

怪我の状況：救急隊2名（高野・森下）は事故直後に首や右脇腹に違和感を訴えていたため病院へ受診。検査結果に異常はなく翌日（3日）も自覚症状が治まっていることから、5日より通常勤務可能となった。相手方は特に負傷等はないものの、念のため3日に病院受診予定であると聴取した。